

静岡県立吉田特別支援学校は7月12日、スクールバスの運行中に大規模地震が発生し大津波警報が発令されたとの想定で、避難訓練を牧之原市と焼津市で行った。バスの運転手や介助員らが、緊急避難先の公共施設へ児童や生徒計約45人を避難させた。

同校の学区は吉田町と牧之原、御前崎、焼津（大井川地区）、島田（金谷・初倉地区）の各市。スクールバスは3路線を走り、沿線の学校や病院、寺院など約20か所を災害時の緊急避難先としてあらかじめ指定している。

訓練では、沿岸部を通る2路線のバスが、牧之原

市相良総合センター「い〜ら」と焼津市立大井川南小に向かい、保護者に引き渡すまでの流れを確認した。肢体に障害を抱える児童や生徒は運転手役の職員らに背負われ、屋内へ移動した。

通常、バス車内に大人は運転手と介助員の2〜3人しかおらず、避難には住民の協力が欠かせない。「バスで指定場所へ向かう余裕がない場合、近くの山やタワーへ逃げることもあり得る」と同校の小泉智子教頭。「手助けがなければ速やかな避難は難しく、万が一の際は可能な限り協力してほしい」と話す。

（静岡新聞・静岡 2016年7月13日）

〈特集〉高齢障害者の現状と課題

高齢障害者支援について（小泉貴人）

65歳問題に関する現状と課題（長岡健太郎）

40歳問題（特定疾病に該当する2号被保険者たち）
（青木志帆）

障害のある人たちが高齢期を迎えたときに必要な
支援とは～田原市社会福祉協議会ができること～
（花井良枝）

「65歳の壁」～高齢期の障害のある人たちの生活
の現状（西牟田 宏）

当事者からの声

高齢障害当事者の電話相談にみる現状と課題
（下堂 蘭 保）

ろう高齢者も「人」として生き、安心して暮ら

したい、それが当たり前の望み！（廣田しづえ）

「要介護認定は受けない」と宣告（上田 孝）

介護保険がやって来た！ 私の最も長い日（山
内一茂）

制度の狭間に置かれてしまう高齢障害者（大澤
美紀）

歳を重ねるにつれて私が思うこと…（小島初子）
障害福祉サービスから介護保険に切り替わる際の
現状と課題（新井仁子）

相談支援専門員と介護支援専門員の連携できるシ
ステムづくりを目指して（東 美奈子）

スウェーデンにおける高齢障害者への福祉サービ
ス—高齢&障害、高齢or障害？（松井芳子）